

国内クレジット認証委員会御中

## 審査結果概要書

平成 21 年 6 月 9 日

審査機関名 SGS ジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	ラ・ヴィータ高松及びアネックスビル エアコンの省エネ更新
排出削減事業者名	宮地電機株式会社
排出削減共同実施事業者名	株式会社日本総研 (その他関連事業社名：株式会社相愛 株式会社ファーストエスコ)
事業実施場所	宮地電機株式会社 ラ・ヴィータ高松 (香川県高松市木太町 4 区 2173) ラ・ヴィータ アネックスビル (高知県高知市本町 3-3-1)
事業の概要	既存の事務所用のエアコンを、高効率のインバータータイプの機種に更新し、更にアネックスビルに関しては、吹き出し口を 4 方向カセット形の機種を選択することにより、空調効率を向上させ、消費電力量を削減して、CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	16 tCO2/年 (事業実施期間合計 72 tCO2)
国内クレジット 認証期間	開始日 2008 年 9 月 14 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 004 空調設備の更新

### 2. 審査結果

本事業は、排出削減事業の要件に適合している。

### 3. 実施した審査手続の概要

審査手続により、以下の排出削減事業の認証の要件の妥当性を確認している。

要件	審査手続
日本国内で実施されること	事業計画が日本国内で実施されていることを、事業サイトを訪問して確認した。 排出削減事業実施場所：宮地電機株式会社 ラ・ヴィータ高松及びアネックスビル
追加性を有すること	1)本事業は、法的義務等の遵守のために計画されたものではなく、CO <sub>2</sub> 排出量の削減を目的として実施されたことを、関係者への質問等により確認した。 2)排出削減事業を実施せず、設備更新を行わない場合、既存設備を継続して利用できることを質問によって確認している。 3)排出削減事業の投資回収年数は 5.2 年である。投資回収年数計算の根拠データについて、質問及び検算、関連証憑と突合により正確性を確認している。 4)宮地電機株式会社は、環境への貢献に熱心に取り組んでいる。国内クレジット制度の活用により、大きな CSR 効果が得られる見込みであることが事業実施の一因となっている。
自主行動計画に参加していない者により行われること	排出削減事業者への質問、関係者への質問、更に業界団体である「全日本電設資材卸売協同組合連合会」のホームページ確認により、自主行動計画に参加していない事業者であることの確認を実施している。
排出削減方法論に基づいて実施されること	1)本排出削減事業は、承認済排出削減方法論 004 に基づき排出削減量を計算しており、また、方法論の適用条件を満たしていることを確認している。 適用条件 1 については、既存空調設備及び新設空調設備の仕様書を確認することによって、高効率の空調設備に更新されたことを確認している。 適用条件 2 については、既存の空調設備がすでに撤去されたため、既存の空調設備が現時点でも使用可能であることを、使用方法や運用状態に関する関係者への質問によって確認している。また既存設備の導入時期が、1993 年と 1999 年であり、共に耐用年数の著しい超過に当たらない。

	<p>適用条件 3 については、事業実施前及び実施後の空調設備の電力使用量に最も影響を与える延床面積が計測できることを質問、現地視察及び建築確認申請書類等によって確認している。</p> <p>2)その他、バウンダリの設定、ベースラインの設定、リーケージの特定、排出削減量、モニタリング方法が適切であることについて、それぞれ質問と関連証憑により確認している。</p>
--	--

#### 4. 特記事項

特になし

以上